

定期巡回・隨時対応型訪問介護看護 第16回介護・医療連携推進会議

笑生定期巡回・隨時対応型訪問介護看護ステーション



訪問看護ステーション

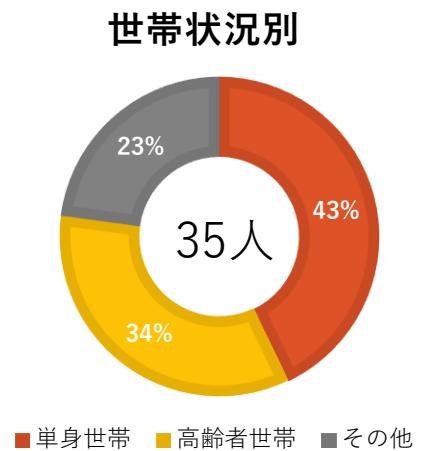
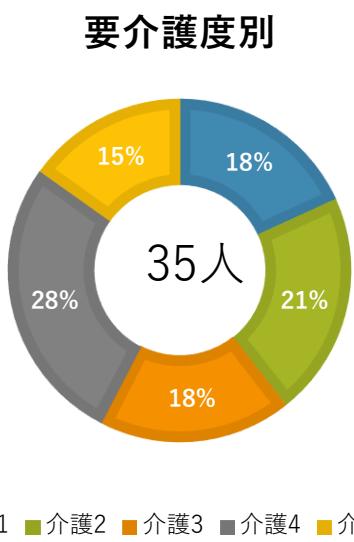
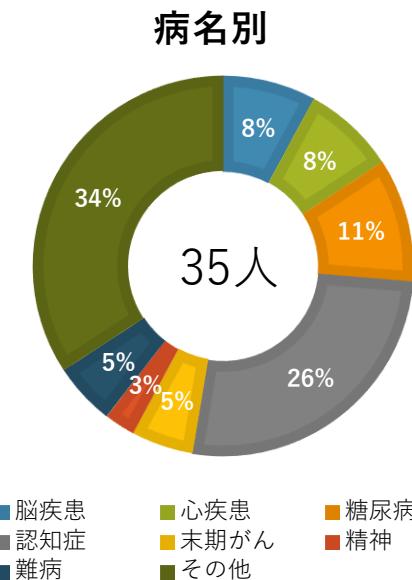
ケア24圏域

- 善福寺→5件
- 南荻窪→12件
- 上荻窪→2件
- 清水→2件
- 上井草→0件
- 西荻窪→6件
- 荻窪→4件
- 久我山→0件
- 下井草→0件
- 高井戸→3件
- 堀ノ内→0件

※2025年2月1日現在

利用状況

(令和7年2月)



笑生の定期巡回・随時対応訪問介護の特徴

- ☆毎日の訪問で、切れ目なく安心できるサービス
- ☆利用者の「できること」を増やす（減らさない）
自立をめざしたサービス
- ☆体調悪化時に柔軟に対応できるサービス



定期巡回・隨時対応型訪問介護看護による看取り 事例紹介

利用者の状況

主疾患：肝臓癌、心不全、小球性貧血(原因不明)、廐用症候群
○80代後半、女性 ○娘夫婦と同居 ○要介護5 ○ベッド上生活

ケア内容

【在宅看取り希望】 状態観察・排泄介助・食事介助・清潔ケア 他

【訪問看護特別指示書なし】

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 8:30 ～ 9:00 | 定期巡回 看護 |
| 13:30 ～ 14:00 | 定期巡回 介護 |
| 17:00 ～ 17:30 | 定期巡回 看護 |

【訪問看護特別指示書あり】(最後の3日間)

| 8:30 ～ 9:00 | 看護 | 看護 | 看護 |
|---------------------|------------|------------|------------|
| 13:30 ～ 14:00 | 定期巡回 介護 | 定期巡回 介護 | 定期巡回 介護 |
| 17:00 ～ 17:30 | 看護 | 看護 | 看護 |
| 19:30 ～ 20:00 | 看護 | 看護 | 看護 |

状態悪化に伴い
眠前にも訪問し
状態観察を実施

1日3回限度の医療
保険を使用した
訪問でも
定期巡回の
組み合わせで
複数回の訪問が
可能

サービスの
実施状況

～経過～

病院にて、家族へ余命が短いことを伝えられており、本人から「病院はやだ」と最期を在宅で
迎えたい希望が家族・本人ともにあり、訪問診療と定期巡回導入し退院。徐々に状態が
低下し、医療保険(訪問看護)と介護保険(定期巡回)を組み合わせて支援。
最後家族に見守られながらお亡くなりになる。

支援経過①

利用開始～1ヶ月

- ご家族が日中不在のため、食事や排せつの援助が必要
→定期巡回導入
- サービス利用1か月程度は体調安定
- 基本的にベッド上での生活
- 食事はベッド上セッティングで自力摂取可能
- おむつ時のローリングも可能、協力動作も多い
- コミュニケーションは可能
- 内服などはご家族が対応可能
→ 定期巡回サービスにてご家族へ介護相談や指導
状態観察、おむつ交換、食事のセッティング
清潔ケアなどを実施(1日3回訪問)



支援経過②

1か月～1カ月半ごろ

- 食事が徐々に摂れなくなる
- 手の動きや反応等も緩慢になる → コミュニケーションは可能
- 血圧の低下や尿量の減少がみられる
→ 訪問診療にて、貧血の進行があるが原因は不明
　　このまま自宅で看取る方向性を確認
　　苦痛軽減の支援を継続する方向
- 定期巡回サービス内で看護師が訪問し状態観察を実施
　　食事介助(嚥下に注意しつつ可能な範囲で実施)、おむつ交換
　　清潔ケア、皮膚トラブル発生に注意しつつ、ケアを継続



支援経過③

状態変化時

- 食事や水分摂取が完全にできなくなる
- 閉眼している時間が長く、呼吸が長くゆっくりとしたものへ変化
- 手先が冷たくなり、血圧値などが低く、尿がでなくなる

→ 定期巡回サービスだけでなく、医療保険も組み合わせて
看護師訪問(状態観察)（特別訪問看護指示書）+定期巡回(身体支援)にて
利用者様が最後まで心地よく過ごせるようなケアを実施
またご家族へ、今後の状態の変化についてもこまめに声をかけて
看取りへの不安や心配事がないかのサポートを実施



支援経過④

死亡前3日～看取り

○家族よりステーションへ連絡あり、家族に見守られながら死亡

→ 最後の3日間は夜間も訪問を導入したことで家族の不安軽減や
状態の変化に気づきやすく、適宜ケアを導入することができた
また定期巡回と訪問看護(医療保険)を組み合わせることで
最期まで可能な限りご本人の苦痛を軽減することができた

家族も含めて不安のない看取りが可能となつた



定期巡回・随時対応サービスによる看取り

定期巡回・随時対応サービスは
看取りまでの支援を柔軟に行えるだけでなく
医療保険を組み合わせることで更に
質の高い医療が提供可能となり
介護と看護を組み合わせて
その人らしい最期を迎えることができる

「自宅での旅立ち」
「最期まで家で自分らしく生きる」
その方の意向にできる限り
寄り添うことができる



訪問看護ステーション